

機関投資家・メディア向け 2019 年 3 期決算説明会 質疑応答 (要旨)

- ◇ 日時：2019 年 5 月 27 日 15:00-16:30
- ◇ 場所：グラントーキョーノースタワー18F 大和コンファレンスルーム

会 社 名 株式会社フェローテックホールディングス

Q1: 半導体製造装置の市場動向に関する認識を教えてください。現在、メモリー系の需要が低迷していますが、DRAM を中心に、2019 年年末から設備投資も本格的に再開されると言う見方でしょうか？

A1: 現在、DRAM、及び NAND に関し、若干需要が落ち込んでいるように見えますが、大きな落ち込みと言う認識は持っていません。当社の保有する半導体製造装置向け部材の中では、石英やシリコンパーツはデバイスメーカーの生産の稼働率に連動する消耗材の為、需要は比較的堅調です。これに対して、セラミックスは、製造装置の設備投資 (CAPEX) に連動する比率がやや高い為、2~3 割の需要の落ち込みがあると見ております。

今後に関しては、2019 年 9 月頃から、半導体製造装置メーカーの需要も徐々に上がってくると見ておりますが、デバイスメーカーの設備投資に関しては、引き続き米中貿易摩擦の影響等も慎重に見ていく必要があると考えております。

Q2: 半導体ウェハーの市況観についてお伺いします。小口径 6 インチ (150mm) については、2018 年年末頃から価格が下落しているように見えます。また、中口径 8 インチ (200mm) についても、需要が弱含んできているように見えますが、価格動向のアップデートを含めた御説明をお願いします。

A2: 小口径 6 インチ (150mm) については、顧客からの値引き交渉が 1 回有り、5%程度の値下げの要求がありました。また中口径 8 インチ (200mm) については、当社も新規参入者で有る事から、予算策定時もある程度、値下げ交渉が有ることを前提に、計画を立てています。

Ferrotec Holdings Corporation

5F, Nihonbashi Plaza Bldg. 2-3-4 Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo 103-0027 Japan

Tel. 03 (3281) 8808 Fax. 03 (3281) 8848

Q3: 半導体ウェハーの中口径 8 インチ (200mm) に関しては、約 8 割の稼働率と言う事ですが、競合他社では、中国国内で大口径 12 インチ (300mm) に関して、大手ファブリーメーカーへの採用が進むと言う話もあります。この辺りの御社の中国における立ち位置を含め、改めてお聞かせ下さい。

A3: 中口径 8 インチ (200mm) に関しては、弊社は約 8 割の稼働率で、プライム比率が 8 割 (ダミーウェハーは 2 割) です。また、8 インチでは、当社と販売提携をしている台湾の GlobalWafers (以下、GWC といいます。) が中国、及び中国外の販売も担当する事になっていますが、中国国内においては、当社も部品洗浄ビジネスなどで各デバイスメーカーとも関係が深い事から、今後直接当社の販売網を使って販売を進める可能性もあります (こちらにつきましては、GWC 社側の合意が前提となります)

尚、当社の 8 インチウェハーは、中国の主要なデバイスメーカーの殆どの先に、テスト品を提供しており、順次認定を進めていく予定です。

大口径 12 インチ (300mm) に関しましては、当社の生産品は、当初は全数ダミーウェハーを想定しています。中国で最も先行している競合他社に関しては、プライム比率は約 5 割 (ダミーウェハーが 5 割) と聞いています。

※ 本資料は当社の「ディスクロージャーの方針」に基づき、「フェア・ディスクロージャー」の観点から、経営企画室 IR・広報部にて、まとめさせて頂きました。

Ferrotec Holdings Corporation

5F, Nihonbashi Plaza Bldg. 2-3-4 Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo 103-0027 Japan

Tel. 03 (3281) 8808 Fax. 03 (3281) 8848